

祝 100歳

おめでとうございます

数えて100歳（百寿）を迎えられた大正15年生まれの方々に、町から賀詞とお祝い金が贈呈されました。

百年という長い歲月を過ごされ、多くの経験を重ねてこられたことに深く敬意を表します。これからもお元気で幸せな日々をお過ごしください。



佐々木 蓉子さん (ラ・ルーナ)



本間かねみさん (ラ・ルーナ)



梅木忠雄さん (茶屋町)



森屋はな子さん (廿六木)



菅井フサコさん (ソラーナ)



國井みち子さん (ソラーナ)



安藤すけ子さん (ソラーナ)



石川あき子さん (吉岡)



佐々木 敏さん (余目新田)



森居 一さん (蓮枝)



五十嵐ちよへさん (沢新田)



佐藤キミコさん (西野)



門脇正喜さん (中島)



阿部秀子さん (三ヶ沢)



本多久美さん (三ヶ沢)



佐藤わかをさん (御殿町)

秋庭しづ子さん (ラ・ルーナ)
佐藤シゲヨさん (廿六木)
阿部好美さん (廿六木)

池田時子さん (ソラーナ)
石川梅子さん (小出新田)

鶴巻鈴子さん (山水園)
日向今恵さん (山水園)

令和7年春の叙勲 瑞宝単光章 受章



菅原尚也さん (西小野方)

庄内町の消防団として精励された功績が称えられ、菅原尚也さん(西小野方)が瑞宝単光章を受章されました。

菅原さんは昭和55年度に余目町消防団に入団。平成29年度に消防団長に就任し、令和5年度まで務めました。

団長に就任した当時を振り返り「団長就任を打診され、この際だから務めてみようと思った。無我夢中でやりぬくしかなかった」と話す菅原さん。就寝前に「何事もなく明日を迎えられますように」と願う日々が続いたといいます。

コロナ禍では活動に制限がかかり、団員の士気低下が危ぶまれていましたが、操法の代わりに小規模での中継技能訓練などを実施。ソーシャルディスタンスが叫ばれていた中でも、実践に沿った訓練で団員の技術向上を図りました。

受章の感想を伺うと「私が貰っていいのかなと思った。名誉あるものをいただけて誇らしく思っている。この章に恥じないように精進しながら、今後の消防団の成長を見守っていきたい」と笑顔で話されました。



齋藤仁さん (赤湊新田)

長年、防衛現場で尽力された齋藤仁さん(赤湊新田)が春の叙勲で瑞宝単光章を受章されました。

この賞は国家防衛や公共安全の向上への顕著な功績が認められた方に授与されるもので、齋藤さんの長年にわたる献身が高く評価されたものです。

齋藤さんは、昭和46年に航空自衛隊に入隊。埼玉県熊谷市、静岡県浜松市、沖縄県那覇市、宮城県東松島市など全国各地に勤務され、准空尉を歴任し、任務を通じて航空機の整備や運用に携わる一方、後進の育成にも力を注いできました。

この度の受章について、齋藤さんは「このような賞をいただき、正直びっくりしている。航空防衛では様々な法律を学ぶことも必要で苦労はあったが、その苦労が報われた」と語っていました。

県民芸術祭・庄内町芸術祭開幕記念

今年の芸術祭は、庄内町合併20周年を記念して県民芸術祭開幕記念事業として開催し、9月7日(日)から11月30日(土)まで14事業が行われます。

- 日時：9/7(日) 10:00～ ●場所：響ホール ●テーマ：「天つ風」龍神伝説へのいざない
- 記念式典：「天つ風」の舞踊および和歌の朗詠、独唱 山形県民の歌「最上川」
- 記念公演：第1部 庄内町民俗芸能保存伝承協議会設立20周年記念公演、南三陸町文化協会
第2部：町内芸術文化団体による総合舞台

●同日開催事業：箏の体験コーナー、なんでも市 in 庄内町芸術祭

※臨時駐車場(役場駐車場)から会場までのシャトルバスを運行します。

■問合せ：庄内町芸術祭実行委員会事務局(社会教育課社会教育係内) ☎0234-43-0194

お名前だけの紹介の方